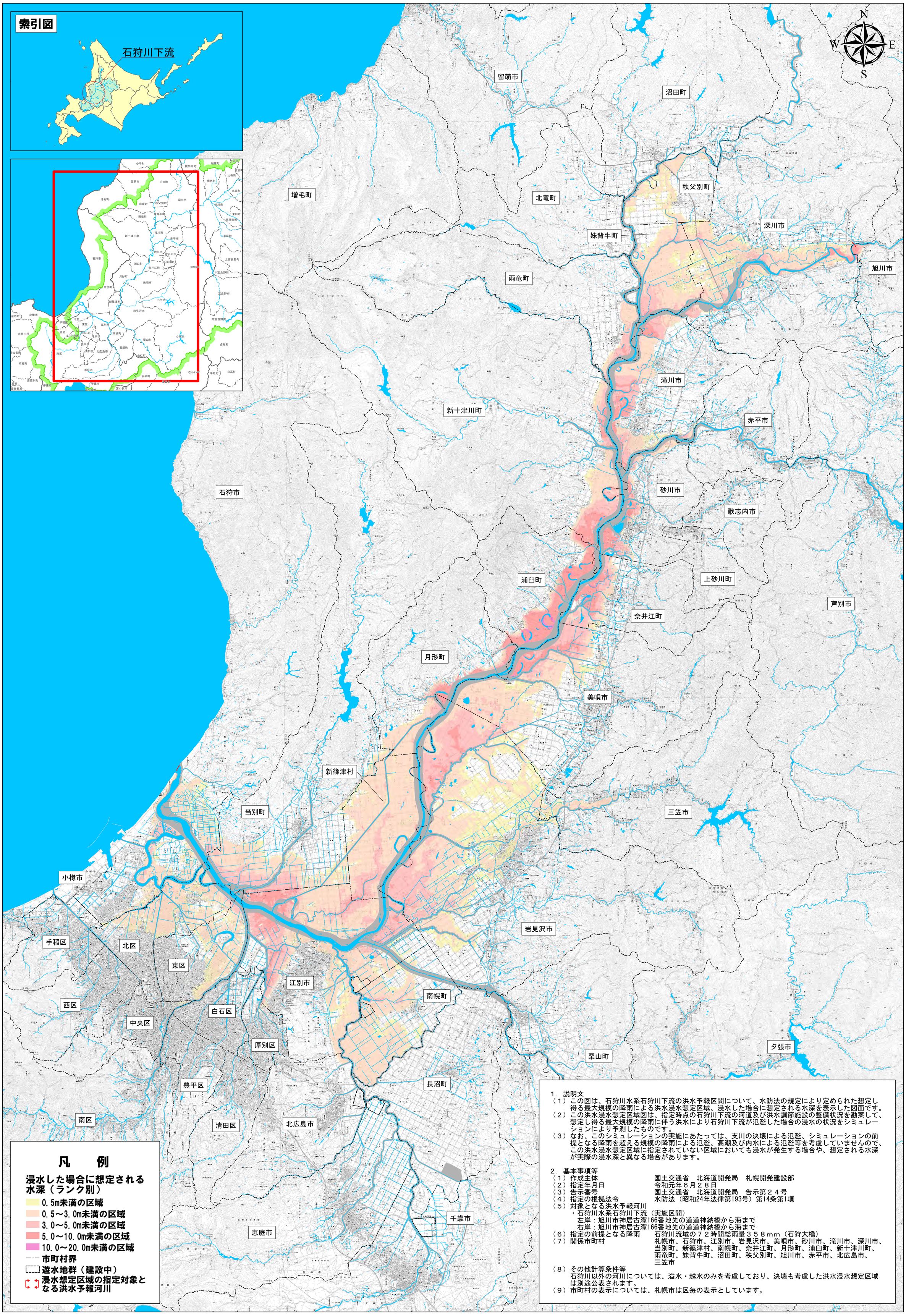
石狩川水系石狩川下流 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



１．説明文

（１）この図は、石狩川水系石狩川下流の洪水予報区間について、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２）この洪水浸水想定区域図は、指定時点の石狩川下流の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により石狩川下流が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

２．基本事項等

（１）作成主体　国土交通省　北海道開発局　札幌開発建設部

（２）指定年月日　令和元年６月２８日

（３）告示番号　国土交通省　北海道開発局　告示第２４号

（４）指定の根拠法令　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項

（５）対象となる洪水予報河川

・石狩川水系石狩川下流（実施区間）

左岸：旭川市神居古潭166番地先の道道神納橋から海まで

右岸：旭川市神居古潭166番地先の道道神納橋から海まで

（６）指定の前提となる降雨　石狩川流域の７２時間総雨量３５８ｍｍ（石狩大橋）

（７）関係市町村　札幌市、石狩市、江別市、岩見沢市、美唄市、砂川市、滝川市、深川市、当別町、新篠津村、南幌町、奈井江町、月形町、浦臼町、新十津川町、雨竜町、妹背牛町、沼田町、秩父別町、旭川市、赤平市、北広島市、三笠市

（８）その他計算条件等

石狩川以外の河川については、溢水・越水のみを考慮しており、決壊も考慮した洪水浸水想定区域は別途公表されます。

（９）市町村の表示については、札幌市は区毎の表示としています。

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000（地図画像）及び数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平28情複、第662号）」